

平成 23 年 9 月 1 日

各都道府県教育委員会教育長 様  
各区市町村教育委員会教育長 様  
各小学校・中学校長 様  
各教育関係者様

琴平町立琴平中学校 琴平町立琴平小学校  
琴平町立榎井小学校 琴平町立象郷小学校

文部科学省指定研究開発（第三年次）

## 平成 23 年度『まちづくり科』研究発表会ご案内 (第 2 次)

◆ 期 日 平成 23 年 11 月 18 日（金） 9 : 00 ~ 16 : 00  
(9 : 00 より受付)

### ◆ 研究開発課題

郷土を愛し、まちづくりに主体的に参画できる子どもを地域と一体と  
なって育てることを目指した研究開発

### 研究開発の内容

まちのよさや地域の人々の優しさにふれる機会が少なくなり、子どもの育ちに  
様々な影響を与えています。こうした現状を受け、まちに対する理解と愛着を深  
め、社会に働きかける意欲や能力を育てるべく創設されたのがまちづくり科です。  
小中一貫したカリキュラムの下、「人と人とのふれあい」「交流とにぎわい」「伝統・  
文化・自然」の 3 領域にわたって行われた『教材開発』、地域への興味・関心を高  
め、人と深くかかわり、よりよいまちづくりへ参画の歩みを踏み出す『手立ての  
構築』、新設教科の学びを確かなものにする『学習シートと評価規準の作成』など、  
実践研究の成果を発表します。

【主催】琴平町教育委員会／琴平中学校／琴平小学校／榎井小学校／象郷小学校

【後援】香川県教育委員会

## ◆ 研究構想

### まちづくり科

郷土を愛し、まちづくりに主体的に参画できる子どもの育成

#### 目標

郷土について知り、公共のために役立つ活動やまちづくりの実践等、積極的で主体的なかかわりを通して、郷土を愛する心や社会の形成に寄与する心構えを育て、郷土をよりよくしていこうとまちづくりに参画する態度を育成する。

#### 単元の流れ

#### 段階及び領域

まちづくりへの  
参加・提案

対象に働きかける

人への  
共感

対象の背景を探る

まちへの  
愛着

対象との出会い

自律期  
中学2・3年

自己発見期  
小学5年～中学1年

基礎確立期  
小学1年～4年



人と人との  
ふれあい



交流と  
にぎわい



伝統・文化  
自然



#### 研究開発までの実態

学ぶべき教材や人材が地域に豊富にある。少子高齢化の進展が顕著であり、地域全体としてふるさとを大切に子どもに育ててほしいという願いがある。

子どもの勤労・ボランティア・文化体験等が不足しており、人や地域を大切にできる心や態度が十分に育っているとは言えない。

町内に3小学校、1中学校があり、位置的にも数の上でもまとまりやすい。これまでも小中の連携を図った教育活動を推進してきた。

## ◆ 会場校

【中学校】琴平町立琴平中学校

(香川県仲多度郡琴平町五條661番地)

TEL 0877-73-4181

【小学校】琴平町立琴平小学校

(香川県仲多度郡琴平町145番地1)

TEL 0877-73-2831

えない  
琴平町立榎井小学校

(香川県仲多度郡琴平町榎井58番地3)

TEL 0877-73-2494

そうごう  
琴平町立象郷小学校

(香川県仲多度郡琴平町上櫛梨26番地)

TEL 0877-73-2830

## ◆ 全体日程

(小学校)	(中学校)	
9時15分 ~ 10時	9時15分 ~ 10時05分	授業公開
10時10分 ~ 10時55分	10時15分 ~ 11時05分	活動公開
11時05分 ~ 11時45分	11時20分 ~ 11時55分	研究協議
11時45分 ~ 13時15分	11時55分 ~ 13時15分	昼食移動
以下中学校に合流	13時15分 ~ 14時05分	開 会
		研究発表
	14時10分 ~ 15時20分	講 演
	15時30分 ~ 15時50分	講 評
	15時50分 ~ 16時	閉 会

※昼食は午前中参観の学校でお召し上がりください。

## ◆ 講 演 『まちづくり科が育む子どもの姿』

玉川大学教育学部 教授 寺本 潔 先生

寺本 潔 (てらもと きよし)

1956年熊本市生まれ。熊本大学教育学部卒業、筑波大学大学院修了、筑波大学附属小学校教諭を経て、1983年愛知教育大学助手、同大学助教授、2004年4月より愛知教育大学教授。

2009年4月より東京町田市にある玉川大学教育学部教授に就任。

専門は、生活科及び社会科教育、環境教育、安全教育、総合的な学習まちづくり論。

文部科学省学習指導要領作成協力者(社会：平成10年版、20年版)、中央教育審議会専門委員、教育課程実施状況調査委員会委員(社会)、国土交通省中部整備局「建造環境から学ぶ総合的な学習委員会」座長、豊田市教育行政審議会、愛知県教育委員会安全教育指導者講習会講師、愛知万博モリコロ基金委員などを歴任。現在、日本生活科総合的な学習教育学会理事、日本社会科教育学会幹事、日本地理教育学会評議員、地図情報センター評議員、ちゅうでん教育振興財団評議員、内閣府災害教訓普及検討委員会委員、交通エコロジーモビリティ財団教育検討委員。教科書執筆では、大日本図書生活科、教育出版小・中学社会科教科書及び帝国書院小・中社会科地図帳』著者。

主著『感性が咲く生活科』(大日本図書)、『総合的な学習で町づくり』『社会科の基礎基本 地図の学力』(いずれも明治図書)『言語力が育つ社会科授業』(教育出版)、『犯罪・事故から子どもを守る学区と学校の防犯アクション41』(黎明書房)、最新刊に『里海探偵団が行く! 調べる・育てる海の幸』(農文協)『各科指導法 生活』玉川大学出版部がある。



## 第1会場 琴平町立琴平中学校

### 1 学校の特徴

本校は昭和22年に開校し、現在10学級、生徒数258名である。校区である琴平町は、自然環境や文化遺産に恵まれた町である。また、金刀比羅宮<sup>ことひらぐう</sup>の門前町として古くから栄え、年間約300万人が訪れる県内屈指の観光の町でもある。

秋の「こんぴら石段マラソン」には中学生が全員参加し、琴平町の風物詩の一つとなっている。生徒は、幼いころから育んだ「まちへの愛着」を土台に、琴平町の自然・文化・福祉・観光などの現状について、中学生らしい問題意識を加えながら理解を深め、「まちのよさ」を再発見している。

また、1995年から始まった人権劇は今年で17回を迎え、地域の人々に愛される行事となっている。

### 2 日程

9:00 9:15 10:05 10:15 11:05 11:20 11:55 13:15 14:10 15:20 15:30 16:00

受付	授業公開	休憩	活動公開	休憩	研究協議	昼食	全体会				
							開会	研究発表	講演	休憩	講評

### 3 授業公開

学年	授業者	場所	単元名	内容
1	島根 廣之 中津 安紀子	1年3組 教室	こんぴら歌舞伎大芝居	歌舞伎の身振りや隈取り、衣装、大道具・小道具などに込められた美を探究する。
2	眞下 美香 楠木 元子	2年1組 教室	だれもが住みやすい まちづくり	職場体験学習の学びなどをもとに、だれもがやりがいをもって働くことができる社会について考えを深める。

### 4 活動公開

学年	授業者	場所	単元名	内容
3	3年団	体育館	だれもが住みやすい まちづくり	人権が尊重されるまちの一員として、3年生全員が一人一役で制作する人権劇の取り組みを公開する。

### 5 備考

- ・自動車で来校される方は東門から入り、運動場に駐車してください。

## 第2会場 琴平町立琴平小学校

### 1 学校の特徴

本校は象頭山の麓にある児童数149名の学校である。校区には、金刀比羅宮と参道、それに沿って商店街があり、西方には、象頭山が豊かな自然を蓄えている。春には、四国こんぴら歌舞伎大芝居の金丸座かなまるざが賑わいを見せている。また、江戸時代から続くこんぴら参りの五街道や高燈籠、燈籠や丁石などの遺跡や遺物が豊富で、それらの文化遺産とともに、金倉川や金刀比羅宮の神公苑しんこうえんの緑や野鳥などの自然も子どもたちのよい教材となっている。

運動会には民謡「こんぴら船々」を全校生や保護者、地域みんなで総踊りをしている。

### 2 日程

9:00	9:15	10:00	10:10	10:55	11:05	11:45	
受付	授業公開	休憩	活動公開	休憩	研究協議	昼食移動	

### 3 授業公開

学年	授業者	場 所	単元名	内 容
2	山口 烈士 石川 律子	教 室	伝えよう！みんなの笑顔が集う秋祭り	地域の秋祭りには、楽しむだけでなく、支える人々の込められた思いや願いがあることを考える。
3	佐 柳 仁 氏 家 久 美	教 室	光り輝け！みんなに優しい地域のお店	和菓子作りの背景にある、昔から受け継がれたお店の人の思いや技術の素晴らしさに気付く。
5	渡 部 岳 史 香 川 文 治	教 室	こんぴら歌舞伎復活！ —その火を途絶えさせないために—	復活以来26年。こんぴら歌舞伎を未来へつなぐ、地域の人々や町の努力を探る。
6	吉 田 匡 克 藤 田 朱 美	教 室	琴平のまちを世界遺産に	世界遺産登録という夢に向けて、まちの何を推薦するのか、推薦理由は適当かなどについて話し合う。

### 4 活動公開

学年	授業者	場 所	単元名	内 容
1	高八由加里 岡 田 健	体育館	レッツ！こんぴら船々	正調「こんぴら船々」やリズムダンス「金毘羅さん」の歌や踊りを紹介し、参観者と一緒に楽しむ。
4	三 野 睦 美 岩 井 敦 子	校 外 (表参道)	みんなに伝えよう！ こんぴら参りと昔の人の思い	昔から続いてきたこんぴら参り。燈籠に込められた思いを子どもたちがガイドになり伝える。

### 5 備 考

- ・ 自動車で来校される方は、北門から入り運動場に駐車ください。

### 第3会場 琴平町立榎井小学校

#### 1 学校の特徴

本校は児童数 150 名で象頭山の山麓から約 1 km 東方にある。交通の要衝として主要道路県道 282 号線（旧国道 32 号線）と国道 319 号線が走行している。この地域は江戸時代天領であり、幕末の志士木戸孝允、高杉晋作等と親交のあった日柳燕石くさなぎえんせきや、日本一のため池である満濃池の修復に私財を投じた長谷川佐太郎などを輩出している土地柄である。

校区には豊富な地下水を利用した造り酒屋や醤油の醸造所があり、かつて栄えた町並みなども残されている。学校の敷地には日柳燕石の住まい「呑象楼」どんそうろうも移築されており、こうした地域のよさを子どもたちとともに発掘し教材化した。ふるさとへの愛着、そこに暮らす人々への共感が着実に育ち、子どもたちは小さな『まちづくり人』として一歩を踏み出している。

#### 2 日程

9:00	9:15	10:00	10:10	10:55	11:05	11:45	
受付	授業公開	休憩	活動公開	休憩	研究協議	昼食移動	

#### 3 授業公開

学年	授業者	場所	単元名	内容
1	川村 泰子 守谷 久美子	教室	身近な人々	安全を守ってくれている人との交流を通してまちの人の思いを知る。
3	宗田 活季	教室	校区のまちじまん	古くから続いている丸尾醤油の秘密を知りそのよさを探る。
6	近藤 久晃 本屋 敷和恵	教室	人にやさしいまちづくり	『榎小キッズいきいき塾』の内容を考え、企画する方法を話し合う。

#### 4 活動公開

学年	授業者	場所	単元名	内容
2	香川 加苗	体育館	来てよ、こ・と・ひ・ら	まち探検をして発見したことや歌舞伎などまちの特色をダンスで表現する。
4	菅原 聡子	体育館	郷土のほこり日柳燕石	歴史あるまち榎井の自慢の一つ、日柳燕石に思いを寄せて寸劇や詩吟を発表する。
5	茨木 正浩	体育館	にぎわいの町ことひら	こんぴら歌舞伎を大切にしてきた人の思いに共感し、自分たちでできることを考え、木戸芸者に挑戦する。

#### 5 備考

- ・ 自動車で来校される方は、校舎北側の東門から入り、運動場に駐車してください。

## 第4会場 琴平町立象郷小学校

### 1 学校の特徴

本校は、琴平町の北部、象頭山の麓に位置し、金倉川流域に田畑が広がる豊かな自然に囲まれた全校生178名の学校である。

象郷地区は、町内で一番農家が多く、にんにくの生産が盛んで、全国第2位、香川県内ではトップシェアを占めている。このことが体験を通して学ぶことができるよい教材となっている。また、「まちづくり科」の学習で、ふるさとの自然・文化・伝統や特産物などを調べることを通して、地域の人たちとのふれあいが深まり、地域やまちへの愛着が育ってきている。さらに、地域に根付いている「れんげ畑祭」は、子どもたちが学んだことを発表する格好の場になっている。

### 2 日程

9:00	9:15	10:00	10:10	10:55	11:05	11:45
受付	授業公開	休憩	活動公開	休憩	研究協議	昼食移動

### 3 授業公開

学年	授業者	場 所	単元名	内 容
1	岩田 えり奈 白川 永子	教 室	こんぴらさんについて 知ろう！	こんぴらさんを見学して気付いたことから、こんぴらさんに伝わる独特な風習について知る。
4	西村 道代 上地 博文	教 室	むかしのこんぴら参り	昔のこんぴら参りに訪れた人々の思いを考えることを通して、こんぴらさんが長く信仰されてきたことを知る。
5	伊 井 薫 奥村 俊介	教 室	みんなで作ろう だれもが笑顔で すごせるまち	障がい者や高齢者に対する琴平町の取り組みを知り、自分たちにできることを考える。
6	橋 塚 智教 小山 正史	教 室	琴平にある日本伝統 文化をさがそうⅡ －讃岐一刀彫－	讃岐一刀彫と他地域の一刀彫の相違点を明らかにし、讃岐一刀彫の特長をまとめる。

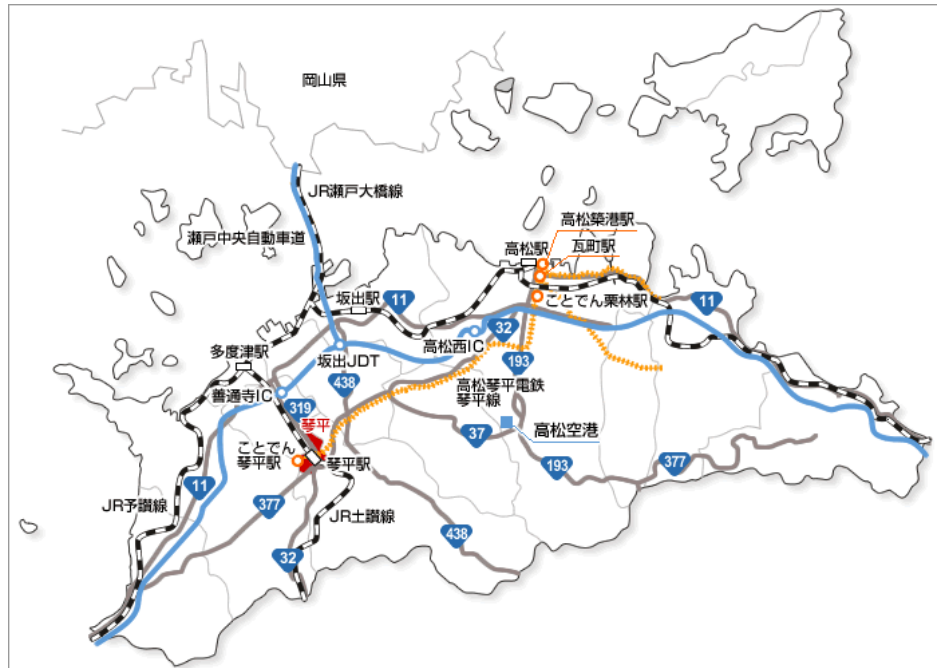
### 4 活動公開

学年	授業者	場 所	単元名	内 容
2	清 水 早苗 白川 佳奈	体育館	地域の祭りを楽しもう	象郷地区のお祭りについて調べたことやお祭りを支える人々の思いを発表し、ししまいなどを紹介する。
3	岩 崎 晃 士	研究会議室 家庭科室	縁の下の力持ち！ こんぴらにんにく	にんにくの生産過程や流通の工夫、そこにかかわっている人々の思いをパネルにまとめて発表する。

### 5 備 考

- ・ 自動車で来校される方は、北門から入り運動場に駐車してください。

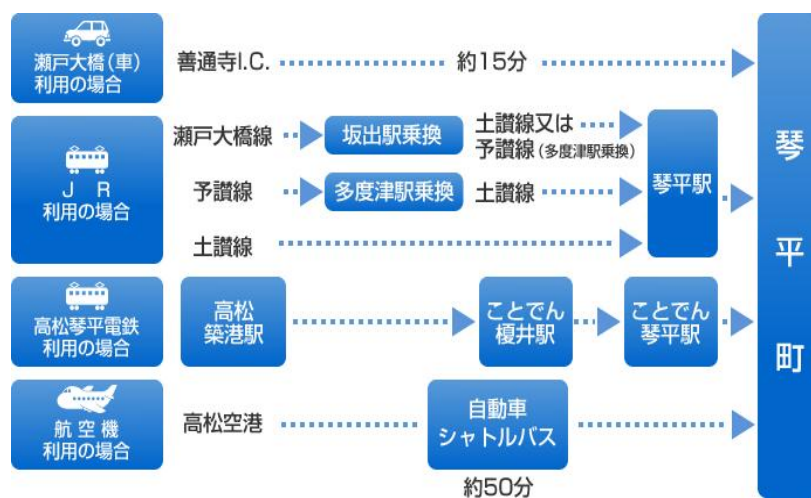
## 会場案内図



## 会場周辺地図



## 会場までのアクセス





参加申し込みについて

参加ご希望の方は下のシートに必要事項をお書きになり事務局までFAXしてください。  
申し込み期限 平成23年10月14日(金)

参加申し込み FAX 送付シート

まちづくり科事務局

琴平町立榎井小学校 宛

FAX 0877-56-4377

1 問い合わせ先 琴平町立榎井小学校 ☎ 0877-73-2494 (担当 大林、荻田)

2 備考

※ 午前中の参加校に○印を付けてください。

※ 琴平中学校…琴中 琴平小学校…琴小 榎井小学校…榎小 象郷小学校…象小

※ 参加学年は数字でお書きください。未定の場合は空欄のままにしてください。

※ 参加費は無料です。

※ 昼食 800 円 (お茶付き) を予約される方は、○印を付けてください。

※ 予約された方は、当日、受付にてお弁当券をお求めください。

ふりがな 氏名	学校名	参加校	参加学年			昼食	備考
			授業公開	活動公開	午後のみ		
例 ことひら たろう 琴平 太朗	琴平町立こんぴら中学校	☉中・琴小 榎小・象小	1	3	○	☉有 無	
	立 学校	琴中・琴小 榎小・象小				有 無	
	立 学校	琴中・琴小 榎小・象小				有 無	
	立 学校	琴中・琴小 榎小・象小				有 無	
	立 学校	琴中・琴小 榎小・象小				有 無	
	立 学校	琴中・琴小 榎小・象小				有 無	

送付状を付けずに、このままお送りください。